

東京都小学生吹奏楽コンクール実施要項

1 日 時 令和8年8月3日（月）

2 会 場 府中の森芸術劇場 どりーむホール
〒183-0001 東京都府中市浅間町1-5

3 主 催
東京都小学校吹奏楽連盟

4 後 援
朝日新聞社 東京都教育委員会（申請中） 東京都吹奏楽連盟
（協力企業： ヤマハ株式会社 株式会社下倉楽器）

5 エントリー方法
下のうちいずれかにエントリーできる。

＜コンクール参加＞

- ・東日本学校吹奏楽大会予選
- ・全日本小学生バンドフェスティバル＜ステージ部門＞予選

＜フリー参加＞

- ・フリースタイル部門（点数評価なし 講評のみ）※協力企業に特別賞をお願いしています。

※全日本小学生バンドフェスティバル＜ステージ部門＞とフリースタイル部門については、全日本小学生バンドフェスティバル＜フロア部門＞との両部門エントリーも可能であるが、全日本小学生バンドフェスティバル＜フロア部門＞は東京都吹奏楽連盟ホームページより、各校で直接申し込みが必要となる。

6 参加資格

- ・東京都小学校吹奏楽連盟に加盟している小学生の団体。
- ・構成メンバーは、小学校に在籍している小学生とする。ただし、同一人が2つ以上の団体に重複して出場することは認めない。

① 単独校

② 合同バンド

以下の条件のもと単独で本大会に参加できない団体が、各々の団体長の許可のもと編成する団体。

ア 単独校どうし、単独校と地域バンド、地域バンドどうしの合同を認める。

イ 合同バンドを編成する団体数に制限は設けない。

ウ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

③ 地域バンド 任意の個人または団体が組織し、小学生で構成された団体。

- ・参加人数について、バンドフェスティバル部門は上限65名（指揮者含まず）、東日本部門、フリースタイル部門は自由とする。

※原則として、東京都小学校吹奏楽コンクール（注1）の参加人数で東日本学校吹奏楽大会、東京都吹奏楽コンクールに参加する事とする。

※移動教室等、やむを得ない事情がある場合は学校長の申し出により、理事長の承認の上で人数の変更を認める。尚、参加分担金は本コンクール当日の参加予定人数で算出する。

（注1）以下本コンクールと記載する。

- ・〈指揮者について〉

指揮者の資格については制限しないが、同一人が2つ以上の団体に重複して指揮することは認めない。

7 運 営

- ・東京都小学校吹奏楽連盟、東京都大学吹奏楽連盟、各校保護者（会場ドア係等）で行う。

- 8 審査員 サトー ミチヨ（東京都交響楽団 首席クラリネット奏者）
 小串 俊寿（東京音楽大学教授 サキソフォン奏者）
 栃本 浩規（東京藝術大学教授 トランペット奏者）
 三浦 徹（国立音楽大学招聘教授 ユーフォニアム奏者）
 安藤 芳広（東京都交響楽団 主席ティンパニ・打楽器奏者）

9 審査方法（コンクール参加団体のみ）

各審査員からの点数（100点満点）を合計して順位を決め、各校には金賞・銀賞のいずれかの賞が与えられる。各賞の割合は点数結果により審査員で決定する。

10 推薦枠

コンクールにおいて、優秀な成績をおさめた団体については、次の大会に推薦する。

- ・東日本部門：東日本学校吹奏楽大会に上位2団体（10/11 石川・金沢歌劇座）
- ・バンドフェスティバル部門：東京都小学生バンドフェスティバル ステージ部門に上位6団体（9/12 府中の森芸術劇場）

11 演奏について

- ・木管楽器、金管楽器、打楽器を中心とした演奏とする。その他の楽器使用の制限などについては、東日本大会および全日本大会の規定に基づき以下の通りとする。
 - 東日本部門：ピアノ、低音楽器の補助としてエレキベースのみ使用を認める。
 - バンドフェスティバル部門：ピアノ、キーボード（低音域を含む）、エレキベースの使用を認める。
- ・歌声については以下の通りとする。
 - 東日本部門：スキヤット、ハミングは認めるが歌詞は認めない。
 - バンドフェスティバル部門：スキヤット、ハミング、歌詞を認める。
- ・演奏時間は7分以内とする。7分を超過した場合は失格とし、審査の対象外とする。
※演奏時間とは、1曲目の出だし音から（または演技のはじめから）、最後の曲の終わりの音（または演技の終わり）までとする。
- ・フリースタイル部門もひな壇のあるステージでの演奏となる。
- ・原則として指揮台又は指揮者より前に出ないこと。
- ・セッティングはいずれの部門ともに3分以内。超過した場合は減点の対象となる場合がある。
- ・管楽器奏者は吸水シートやタオルなどを持参し、チューニング室、ステージ袖、ステージ上等で水分を落とさないこと。

12 演奏曲目

- ・当コンクールで演奏した曲を都大会、東日本大会、全国大会でも演奏することとする。
***曲目申請の最終締め切りは6月26日（金）とする。**
※著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。
（注）1）作曲者の死後およそ70年を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。
2）編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社など）が行っている。

13 分担金について

- ・分担金は参加児童数500円、保護者1000円とする。
注）保護者席数は各部門の参加児童数×1.5倍を割り当てた数とする（小数点以下は切り上げ）。
- ・3歳未満は入場不可（事前申請で自校の演奏時のみ親子室使用可能・入場整理券不要）
- ・保護者および3歳以上は入場整理券必要（大人子供 区別なし）
※7月3日（金）までに入場整理券の追加希望枚数、親子室使用希望を申請できるように、あらかじめ各校で調査しておく。

14 受付

- ・引率責任者は出演児童が会場に到着したらすぐに受付を行う。
- ・一時外出はチケットで確認する。
- ・招待状「～様」×3枚は、校長、PTA会長、各校でご招待したい方などにお渡しする。追加が必要であれば申し出る。※コピー不可

※引率以外の自校教員は、受付にて名札提示と記名の上自校演奏時のみ児童席にて鑑賞できる。
※引率以外の自校教員で他校の演奏も鑑賞する場合（座席が必要）は、入場整理券を購入する。
※出演前後の手伝いのみで座席が必要ない自校教員は、自校の名札と指定のリボンを着用する。
※加盟校以外の音楽専科は、受付で記名の上、来賓席へ案内する。

※上のいずれも職員本人に限り入場可能で、その家族などは入場できないことを各校で周知すること。

🎀リボンの色分け🎀 必ず見えるところに着用

ピンク：出演児童・指揮者 黄：引率（無料・児童数 50 名以下は 3 枚・それ以上は 5 枚）

緑：楽器運搬に関わる（リボンだけでの入場不可） 赤：自校教員（出演前後自校児童席に着席可）

1 5 出演順番及び進行表（別紙）について

- ・各部とも抽選を行わず、演奏するしないに関わらず、出演児童数により出演順を決定する。

<午前の部>

小学生バンドフェスティバル部門

10：00開場 10：30開演

- 1 西東京市立碧山小学校
- 2 足立区立花畑西小学校
- 3 武蔵野市立関前南小学校
- 4 杉並区立杉並第一小学校
- 5 足立区立弘道小学校
- 6 新宿区立四谷小学校
- 7 江東区立明治小学校
- 8 足立区立舎人第一小学校
- 9 新宿区立早稲田小学校
- 10 武蔵野市立第三小学校
- 11 武蔵野市立第一小学校

<午後の部>

フリースタイル部門

14：00開場 14：30開演

- 1 台東区立富士小学校

東日本学校吹奏楽大会部門

- 2 中野区立武蔵台小学校
- 3 小平市立小平第六小学校
- 4 世田谷区立千歳小学校
- 5 文京区立千駄木小学校
- 6 文京区立窪町小学校

1 6 開会・閉会

- ・午前の部、午後の部の開会時に、審査員の紹介を東京都小学校吹奏楽連盟会長が行う。
- ・閉会式は午前の部、午後の部の各部ごとに行い、原則出演部全校参加することとする。

1 7 表彰及び結果発表の方法

- ・舞台上での表彰式にて、審査結果及び代表校の発表などを行い、全団体に表彰状、トロフィーが贈呈される。
※各団体代表児童2名は指定の時間に下手袖集合（教員もしくは保護者が付き添う）
- ・大会当日、東京都小学校吹奏楽連盟のホームページ上でも結果及び代表校を知らせる。

1 8 楽器置場（出演校最終打ち合わせで配布）

1 9 楽器の搬出入及び児童の誘導について（出演校最終打ち合わせで配布）

(1)入場

- ①楽器準備（楽器置場）※ここから誘導係がつく
- ②チューニング室でチューニング ③誘導係に従い移動・下手袖待機 ④演奏

(2)退場

- ①演奏終了後、管楽器は上手花道、打楽器は上手袖に退場 ②集合写真撮影後、楽器置場へ移動
- ③楽器の片づけ終了後、楽器搬出 ③自席へ戻り、他の団体の演奏を鑑賞

2 0 共用楽器について

- ・大型打楽器は小吹連で用意し共用とする（ヤマハより借用）※型番は未定

ティンパニ TP7323R/7326R/7329R/7332R

マリンバ YM410D（C28～C76）

シロフォン YX500R（F45～C88）

ビブラフォン YV3030MS（F33～F69）

グロッケン YG1210（F57～C88）（スタンド YGS100）

バスドラム CB8036

チャイム CH500

ドラ KMK ゴング 28 インチ

※ドラムセットは共用無しのため、各校で持参する

- ・共用打楽器にある楽器は、複数台使用する場合を除き、持ち込み禁止とする。
- ・ピアノはホールスタッフで上手に用意する。
- ・ティンパニを担当する児童は、演奏前に打楽器補助（チューニング）の先生と打ち合わせをする。

2 1 セッティングについて

- ・ステージ上のセッティングは以下の通り分担する。

出演校保護者・教員・・・自校打楽器（持ち込み）

※演奏後の打楽器撤収まで行う。ステージ前 2 列のセッティング保護者席使用可

小吹連担当・・・共用打楽器・指揮台・指揮者譜面台

小吹連担当・大吹連・・・椅子

ホールスタッフ・小吹連・・・ピアノ

- ・ティンパニなど打楽器はフロア固定とする。ひな壇に載せる場合は各校で戻しまで行うこと。
- ・管楽器奏者用のピアノ椅子も使用可能。（舞台図に記入）
- ・児童用譜面台は使用しない。やむを得ず使用する場合は各校で持参の上、設置撤収を行う。
- ・打楽器の配置及び椅子の位置と数を舞台図に記入し、当日朝の打ち合わせで 2 0 部提出する。

2 2 楽器運搬車証

- ・各校 1 台を原則とし、楽器運搬車証を 1 枚ずつ配布する。運搬車証は楽器搬入・搬出にかかわる車両のみ進入を許可するものである。事前に提出したサイズの運搬車 1 台の停め置きを認める。ただし、運転手は直ぐに連絡を取ることができる状態にいること。
- ※バスを使用する学校は事前に申し出ること。

2 3 座席

- ・児童席は団体単位で指定席、保護者席は指定席とする。

※各校で割り振られた座席番号を必ず記入する。

- ・引率者の座席（児童席内・無料）は出演児童数50名までの団体には3席、51名以上の団体には5席用意する。
 - ・3歳未満はホール内への入場不可とする。ただし、事前に申請すれば親子室を使用できる。
（3歳未満は入場整理券不要・保護者および3歳以上は入場整理券必要）
 - ・3歳以上でも事前に申請すれば親子室を使用することができる（ただし入場整理券必要）。
- ※親子室は原則自校演奏時のみの使用とする。事前申請の証明として出演校最終打ち合わせ会で配布されるシールを着用する。
- ※定員は2家庭程度なので、家族全員が入室できないこともある。

2 4 写真撮影・録音・録画

写真業者：コレクト

DVD 撮影業者：ユアーズプロダクション

- ・演奏後、集合写真を撮影する。
- ・ホール内及び集合写真撮影場所での写真動画撮影・録音は禁止。違反した場合、次年度の出場資格を失う。

2 5 予算及び会計について（出演校最終打ち合わせ会で配布）

2 6 コンクールまでの日程

5月16日（土） 総会にて参加要項及び申し込み書を配布（会場：豊島区立清和小学校）

6月 8日（月） 参加申込受付締切（HP、申込書）

6月13日（土） コンクール委員会打ち合わせ（実施細目検討）

会場：豊島区立清和小学校 14時30分～

6月26日（金） 演奏曲目及び出演児童数 最終決定 HP 入力締切

7月 3日（金） 入場整理券希望枚数・親子室使用希望 申請締切

7月 5日（日） 会場下見（希望者） 15時30分～

＊会場では都吹連行事 吹奏楽祭マーチ&ポップス 実施中

7月15日（水） 出演校最終打ち合わせ ※出演団体は必ず出席

会場：足立区立弘道小学校 18時～

（コンクール企画委員は17時～ 理事は事前準備が必要な場合適時集合）

＜配布物＞舞台図・座席図・進行表・会場図（楽器置場）・プログラム原本（自校で印刷）・
入場整理券・リボン各種・親子室シール（事前申請した団体のみ）・楽器運搬車証・
招待状（～様×3枚）・保護者案内・会場ドア係について

＜提出物＞保険名簿（任意書式で学校名、氏名、生年月日、男女を記載したもの）

8月 3日（月） コンクール当日 8：45集合 舞台図 A4 20部提出

<前日まで>

係 名	内 容	分 担
総務	・参加要項・実施要項作成・コンクール参加申込書作成・収集 ・共用打楽器・楽器車等調査表作成 ・上記項目HP掲載依頼	近藤（弘道）
	・HP（コンクールページ）・申込フォーム作成・集計	宝田（千八）
	・計時記録用紙作成	菅野（四谷）
	・審査員依頼、諸手続き	猪野（清和）
	・講評用紙作成 ・封筒作成	宝田（千八）・近藤（弘道）
	・会場の予約（令和9年度）・会場管理計画書提出	猪野（清和）
	・入場整理券作成・印刷会社発注	猪野（清和）
	・プログラム印刷原稿作成（各校で印刷） ※当日分印刷	阿部（富士）
	・招待状作成（～様×3枚）	宝田（千八）
	・保護者への案内状作成	宝田（千八）
	・親子室シール作成	菅野（四谷）
	・会場との打合せ	猪野（清和）・近藤（弘道） 大里（関前南）
	・共用楽器手配（ヤマハ）	猪野（清和）
	・保険関係書類収集・手続き	近藤（弘道）
	・各校への賞状作成・トロフィー手配	猪野（清和）
	・当日の事務用品準備・点検・諸表示準備・点検	宝田（千八）・近藤（弘道）・ 安川（七砂）・藤本（台東育英）
	・当日の仕事分担割り振り	近藤（弘道）・ コンクール企画委員
	・後援許可願の手続き 朝日新聞・東京都教委	宝田（千八）
	・リボン購入・配布	阿部（富士）
	・司会用原稿作成	近藤（弘道）
	・受付芳名用紙作成（御所属・役職・御名前） ・反省用紙作成・配布・まとめ・各校に発送	安川（七砂）
	・トランシーバー予約	猪野（清和）
	・講師昼食手配	大里（関前南）・安川（七砂）
会計	・予算案作成、会計報告（9月に提出） ・児童分、保護者分の入場整理券枚数を調整し、各校に伝える ・当日の会計・入場整理券の代金徴収	大里（関前南）
接待	・接待準備（出演校最終打ち合わせの際に物品補充確認）	安川（七砂）
	・会場への手みやげ用意 講師用茶菓用意	安川（七砂）
座席	・児童・来賓・審査員の座席表を作成、配布 ※当日分印刷	大里（関前南）

会場	・会場図を作成する（○の内容記載したもの） <u>※当日分印刷</u> ○児童の流れ （楽器搬入→楽器置場→座席）（楽器置場→楽器搬出→座席） ○（審査員・係・大学生・救護室・本部・更衣室等） ・会場ドア係割り振り（各校保護者2名）、当日説明準備	藤本（台東育英）
楽器置場	・楽器置場を設定し、会場図に記入 ・楽器置場の校名表示を作成し当日持参（各校2枚）	藤本（台東育英）
舞台図	・舞台図作成、参加校に配布	阿部（富士）
楽器 運搬車証	・楽器運搬車証を作成・配布 （B4版横 プログラム順と学校名を記載）	阿部（富士）
タイムテーブル	・進行表を作成する <u>※当日講師分も用意</u>	近藤（弘道）
反省会	・連絡調整 ・会場との連絡	安川（七砂）

<当日>

○チーフ / a 午前出演 / p 午後出演 / 太字コンクール委員

係名	内 容	分 担
会長	・審査員紹介 ・開会の辞	西（町田・忠生）
大会委員長	・総括 ・審査員案内	猪野（清和）
実行委員長	・総括・全体の進行・係打合せ・連絡調整 ・実行委員長補佐	a 近藤（弘道） 宝田（千八）
実行委員長	・総括・係打合せ・連絡調整	a 近藤（弘道）
進行	・全体の進行	猪野（清和）・ a 近藤（弘道）
司会・計時	・各校の曲目アナウンス・諸注意 ・進行調整・連絡・計時	AM ○高杉（明化）・PM 上岡（金竜） AM 上岡（金竜）・PM 高杉（明化）
講評	・講評用紙セッティング <u>・審査員案内</u> ・講評用紙受け取り、配布 ・審査集計	猪野（清和） 佐藤（戸山）
審査	・賞状準備・賞 押印 ・HP による審査結果の発表	猪野（清和）・西（忠生） 宝田（千八）・p 鈴木（窪町）
ホールの 開錠・施錠	・ホールの開錠・施錠 ・鍵、ドアストッパーの管理	西山（武五）・小川（武四）
受付	・看板の設置・受付準備（机・椅子・プログラム） ・招待者・来賓名簿用意・来賓者にリボンを渡す ・来賓案内・会場案内・出演校のチェック ・<u>開場前、入替時の児童、保護者の案内、整理</u>	○磯部（香取）・p 埜崎（千駄木）・ p 小林（武蔵台）・a 濱口（舎人一）・ a 黒岡（武三） ※安川（七砂） 説明のみ
会場 (保護者) AM 22 名 PM 12 名	・会場管理・開場時の人員整理 ・退場時の人員整理・入替時の人員整理 ・会場ドア係（各校保護者2名）への説明 ・会場表示（受付・チューニング室・座席・矢印・ ドア用注意事項・舞台裏自校打楽器） ・演奏中の客席の管理・楽器置場表示	○a 菅野（四谷）・a 本間（四谷）・ a 黄地（杉並一）・p 山田（千歳）・ p 熊澤（小平六）・新井（西浮間）・ 井村（日本航空高） + 大学生3名

誘導・ チューニング室	・誘導（大学生） ＜演奏前＞楽器置場→チューニング室→舞台下手袖 ・チューニング室前で時間を知らせる（教職員）	午前	○藤本（台東育英）・ <u>a 細谷（武一）・a 保護者（碧山）</u>
			+ 大学生 6 名
駐車場	・楽器運搬車整理 ・楽器積み込み時の指示 ・共用楽器の搬出入の指示	午後	○藤本（台東育英）・a 保護者（明治）
			+ 大学生 6 名
舞台	・舞台図 回収・製本 <u>・舞台上ポール連盟旗、朝日新聞旗設置</u> <u>・共用楽器組み立て 片付け 搬出</u> <u>・椅子出し 片付け</u> ・舞台セッティング 指示 ・表彰式セッティング 片付け ・下手花道トロフィー設置（机用意） ・平成の間管理 13：00～13：40 （表彰式中に手の空いている方）	午前	Op 阿部（富士）・西山（武五）・ 宝田（千八）・小川（武四）・ 菊池（高南）・小磯（有明） <u>a 午前出演校（No. 2～10）</u> + 大学生 4 名
		午後	○西山（武五）・p 阿部（富士）・ 小川（武四）・日高（六瑞）・ 菊池（高南）・a 西村（早稲田）・ a 保護者（碧山）・a 細谷（武一）・ 小磯（有明）・清水（東京音大） + 大学生 4 名
表彰式 閉会式	代表児童指導：菅野（四谷）・近藤（弘道） 審査発表：西山（武五） 表彰状トロフィー授与：西（忠生） 介添え：猪野（清和） 閉会の辞：猪野（清和）		
会計	・会計・昼食・受け取り・準備・控室準備 片付け	○a 大里（関前南）・安川（七砂）	
接待	・講評用紙準備 ・審査員控室準備 片付け ・休憩時、昼食の接待 ・休憩時間に審査員用の筆記用具点検 <u>・本部準備</u>	安川（七砂）・ AMa 庄司（武三）・PM 馬場（桃井四）	

【吹奏楽連盟加盟校以外等からのお手伝いの先生】

- ・打楽器指導（ティンパニのチューニング・打楽器全般の調整）：大宮 洋子先生
 - ・救護：AM 奈須先生（弘道）／ PM 富岡先生（小平六） ・審査集計：佐藤先生（戸山）
 - ・会場：井村先生（日本航空高校） ・接待：馬場先生（桃井四）
- 協力企業 ： ヤマハ株式会社 ／ 株式会社下倉楽器

【集合解散場所について】

- ・熱中症予防の観点から、エントランスでの集合解散可。ただし他の施設利用者に配慮する。
- ・混雑の対応として、午前の部は受付や会場が準備できていれば楽器搬入後、児童は客席に入れる。
- ・平成の間の使用（必ず教員や保護者の責任者監督のもと使用。荷物は置かない。机配置は変えない。）
 ＜午前の部＞ 軽食場所（12：30～）、解散場所（～13：40）として使用可能。
 ＜午後の部＞ 集合、待機、軽食場所として 13:00～13:30 開放。
- ・ホワイエでも軽食を摂ることは可能。
- ・解散は座席もしくは2階ホワイエで行い、午前の部は 13:40、午後の部は 16:25 にはホールから退場する。